

# 会議記録

政策企画局 まちづくり協働課

開催日	平成 20 年 10 月 30 日(木)	開催時刻	13 時 30 分から 15 時 50 分
会議名	上田中央地域協議会(平成 20 年度第 8 回)		
出席者	小林会長、白石副会長、浅井委員、安藤委員、飯島委員、池田委員、一之瀬委員、岡田委員、栗俣委員、佐藤委員、塩入委員、田口委員、竹田委員、森田委員、安井委員、山極委員 (欠席委員) 岩外委員、荻原委員、栗田委員、中村委員 (事務局) 浅野まちづくり協働課地域振興政策幹、小宮山まちづくり協働課課長補佐、銭坂まちづくり協働課主任		
会議次第			
1 開会(浅野まちづくり協働課地域振興政策幹)			
2 会長あいさつ(小林会長) 先般行ったまちなか視察では、初めて知った場所もあり、良かったと思う。今回で地域協議会も 8 回目になり、皆さんからのご意見や質問等、できる限り行政側から説明をいただいた。本日は中央地域協議会で、独自の審議内容をどのようにするか検討していくので、よろしく願いたい。			
3 会議事項			
(1) 地域まちづくり方針に係る基本構想・基本計画部分について			
【説明要旨】			
資料「地域まちづくり方針」により事務局から説明			
上田中央地域まちづくり方針			
新市の核となる都市機能の充実と中心市街地の活性化			
歴史的な資源を保全・活用したまちづくり			
市民や来訪者が安心して行き交うまちづくり			
自然環境の保全と共生によるまちづくり			
健康福祉活動拠点の整備と人的資源の活用			
地域コミュニティを中心とした協働による地域を誇れるまちづくり			
産学官連携支援施設や伝統工芸など地域の特性を生かした産業の振興			
(2) 上田中央地域の自治会等からの陳情・要望事項について			
【説明要旨】			

資料「上田中央地域協議会地区の自治会等からの 平成 20 年度 陳情・要望一覧」  
「上田中央地域の主な地域課題に係る陳情・要望に対する回答について」

・まちづくり協働課に提出された陳情・要望のみ掲載されているので、ご理解  
いただきたい。

(3) 今後の地域協議会の独自審議内容について

(会長) 第 2 期の協議会として、外すことのできないとお考えになる審議内容について  
ご意見をお願いしたい。

【発言された主な内容】

(委員) 安心した医療体制をどうするか、大きな課題だと思う。現状と課題について説  
明いただきたい。

(委員) 中央地域の企業や事業者が、市のこれまでの施策のもと地域の活性化のために  
具体的にこれまでどのような努力をされて、その上でどのような結果になったかを  
知りたい。その前例をふまえたうえで、これからの対策を考えていったらどうか。

(委員) 中央地域協議会管内の各種団体があるので、交流や意見交換等を行い、意見を  
聞いた中で一段掘り下げていければと考えている。

(委員) 上田市は外国籍の方が県下第 1 位。定住されている方も多い。これからは、共  
に生活しようという認識でないと大変な時代になる。学校に通えない子供たちは、  
地域で救っていかないといけない。

丸子・真田地域の姉妹校によるホームステイシステムも、上田市全体で交流を進め  
ていくべきではないか。

(委員) J T 跡地に関して、議論からはずしてはいけないと思う。文化交流施設・宅地  
は注視して、定期的に報告して欲しい。中心市街地活性化基本計画の進捗状況につ  
いても知らせて欲しい。

(委員) 商業圏になっているところは高さ制限がない。上田市にも景観条例が欲しい。

(委員) 中心市街地の活性化の問題を核にして、歴史的資源の活用や J T 跡地問題、映  
画の街等を組み合わせながら、いくつか絞って検討してはどうか。

(委員) 観光面も大切だが、市民の医療の面や買い物など、生活するところが一番大切  
な問題だと感じている。

(委員) 市民意識を高めるような手立ても平行して、考えていく必要があると思う。

(委員) 北国街道を通じて、あるいは上田駅、国分駅、大屋駅等の中に文化的遺産があ  
るので、調査研究して活性化に役立てるようなことができないだろうか。神川につ  
いては、コミュニティ施設や防災センターが欠乏している。取り上げて欲しい。

(会長) 正副会長と事務局の方で、大体の方向をまとめたものを提示し、次回の協議会で具体的な議題について決定していきたい。

4 その他

- ・次回会議の開催

平成 20 年 11 月 20 日 (木) 開催予定

閉 会